

教001	項目名	学校維持補修費(中学校・大規模)	
予算書項目	学校維持補修費	ページ	61
年度	H27		
所属名	教育委員会事務局 教育総務課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	中学校費		
目	学校管理費		
(単位:千円)			
補正前額	182,239		
要求額	6,770		
総務部長段階査定額	6,770	その他財源の内訳	
市長段階査定額	6,770	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	6,770	
	計	6,770	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】学校施設係 0857-20-3353 【9次総の施策体系】1102 【事業の経過及び背景】 南中学校屋外運動場の防球ネットは、経年による老朽化が進んでいることに加え、部活動における近隣住宅へのボールの飛び出し事故も発生しており、早急な改修が必要となっている。 【事業の目的及び効果】 防球ネットの更新により、学校施設における事故防止と生徒・教員の安全を確保する。また、更新に併せたネットの高上げにより、近隣住宅へのボールの飛び出し防止を図る。 【事業の内容】 ・工事内容 南中防球ネット設置工事 H=8m L=48m グラウンド東側 ・内訳 工事請負費 6,770千円			

教002	項目名	事務局運営費	
予算書項目	事務局運営費等	ページ	57
年度	H27		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	事務局費		
(単位:千円)			
補正前額	3,191		
要求額	70		
総務部長段階査定額	70	その他財源の内訳	
市長段階査定額	70	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	83
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	2	
	地方債	0	
	その他	83	
	一般財源	△ 15	
	計	70	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】学務係 0857-20-3356 【9次総の施策体系】0201 【事業の経過及び背景】 ①臨時的任用職員の賃金を実績見込みにより減額するもの。 ②平成27年8月19日市立南中学校のグラウンドにおいてサッカー一部の部員が練習をしていたところ、蹴ったボールが防球ネットを越え、隣接する相手方事業所前の駐車場に駐車していた相手方車両のボンネット左前部を破損したものである。 【事業の目的及び効果】 ②鳥取市側の過失割合を10割とし、鳥取市は相手方に対し、車両修理費の支払義務があることを認めて和解を成立する。 【事業の内容】 ①臨時職員実績により減額補正するもの。 ②車両破損事故損害賠償 1件 83千円。 * その他財源の諸収入は、自動車損害賠償保険金(損害保険ジャパン)			

教003	項目名	教育活動奨励事業費	
予算書項目	教育奨励費等	ページ	59
年度	H27		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)			
補正前額	6,527		
要求額	2,361		
総務部長段階査定額	2,361	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,361	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,361	
	計	2,361	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】指導係 0875-20-3357

【9次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】  
近年、社会情勢の変化に伴い、児童生徒の教育奨励のために様々な教育環境の整備が求められており、本事業の必要性はこれまで以上となっている現状である。

【事業の目的及び効果】  
鳥取市立福部幼稚園・小学校・中学校において、地域と学校の協働による幼小中一貫校づくりをすすめるとともに、特色ある学校の教育奨励を図る。

【事業の内容】  
福部地域の幼小中一貫校「福部未来学園」の開校に向けた準備に伴い必要となる備品等の費用を助成する。  
実施主体：福部地域幼小中一貫校推進委員会  

- 学園旗作成 678千円
- 校歌掲示額作成 273千円
- 玄関看板作成 150千円
- 部活ユニフォーム 1,260千円
- 計 2,361千円

教004	項目名	教育センター運営事業費	
予算書項目	教育センター運営事業費	ページ	59
年度	H27		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)			
補正前額	19,790		
要求額	362		
総務部長段階査定額	362	その他財源の内訳	
市長段階査定額	362	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	362	
	計	362	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】教育センター 0857-36-6060

【9次総の施策体系】1102

【事業の経過及び背景】  
本市の不登校児童生徒の出現率は増加の傾向にあり、本市の重点課題である「学校不応の解消」に向けて、適応指導教室の必要性は高まっている。また、本市の教育課題の解決のため、教師の指導力の向上が急務であり、平成30年度の中核市移行のためにも、今後ますます、研修の必要性・重要性が求められる。

【事業の目的及び効果】  
破損した吹抜アーチ硝子を修繕することにより、センター利用者の安全を図る。

【事業の内容】  
①職員報酬決算見込により報酬を増額補正するもの。  
②社会保険料確定により共済費を減額補正するもの。  
③教育センター吹抜アーチ硝子の破損により修繕費を増額補正するもの。(311千円)

教005	項目名	中山間地域ふるさと体験活動支援事業費		
予算書項目	中山間地域ふるさと体験活動支援事業費	ページ	59	所 属 名
年度	H27	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 校区審議室 0857-20-3089			
款 教育費	【9次総の施策体系】 1102			
項 教育総務費	【事業の経過及び背景】 児童が直接ふるさと鳥取の自然・文化や人々と十分にふれあう体験活動を、「鳥取市中山間地域対策強化方針」が策定されたのを契機として、佐治町の民家での農林家暮らし体験を中心に、林業体験や和紙づくり体験などの自然・文化体験を事業化し、平成23年度から小学生を対象に実施してきている。			
目 教育振興費	【事業の目的及び効果】 児童が、佐治町の農山村での生活体験を通じて、豊かな人間性や社会性などを育むとともに、ふるさとの自然や文化のすばらしさ、人のあたたかさを心や体に刻み込む原体験となることを期待して実施する。			
(単位:千円)	【事業の内容・実績】 実施校数追加のため 19校⇒20校			
補正前額	10,995	平成24年度: 小学校 9校 平成25年度: 小学校 11校 平成26年度: 小学校 14校		
要求額	134			
総務部長段階査定額	134	【事業の内容・実績】 実施校数追加のため 19校⇒20校		
市長段階査定額	134	平成24年度: 小学校 9校 平成25年度: 小学校 11校 平成26年度: 小学校 14校		
区分	補正額	【事業の内容・実績】 実施校数追加のため 19校⇒20校		
財源内訳		平成24年度: 小学校 9校 平成25年度: 小学校 11校 平成26年度: 小学校 14校		
国・県支出金	0	【事業の内容・実績】 実施校数追加のため 19校⇒20校		
地方債	200	平成24年度: 小学校 9校 平成25年度: 小学校 11校 平成26年度: 小学校 14校		
その他	0	【事業の内容・実績】 実施校数追加のため 19校⇒20校		
一般財源	△ 66	平成24年度: 小学校 9校 平成25年度: 小学校 11校 平成26年度: 小学校 14校		
計	134	【事業の内容・実績】 実施校数追加のため 19校⇒20校		
行財政改革課処理欄				

教006	項目名	小学校3～6年生における35人学級実施事業費		
予算書項目	小学校35人学級実施事業費	ページ	59	所 属 名
年度	H27	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 指導係 0857-20-3357			
款 教育費	【9次総の施策体系】 1102			
項 小学校費	【事業の経過及び背景】 小学校1・2年生を対象に、義務教育への導入時における学校生活への適応の円滑化、基本的な生活習慣の習得、基礎学力の定着を図るなど様々な教育課題を解決するため、平成14年度から30人学級を実施している。平成24年度から新たに小学校3～6年生を対象に1/2協力金方式で35人学級を実施している。			
目 教育振興費	【事業の目的及び効果】 児童一人ひとりに応じたきめ細かな指導により、児童の生活指導及び基礎学力の定着が図られる。			
(単位:千円)	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。			
補正前額	40,000	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
要求額	600	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
総務部長段階査定額	600	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
市長段階査定額	600	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
区分	補正額	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
財源内訳		【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
国・県支出金	0	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
地方債	0	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
その他	0	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
一般財源	600	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
計	600	【事業の内容】 少人数学級数増による人員配置増(20人→23人)のため増額補正するもの。		
行財政改革課処理欄				

教007	項目名	中学校2・3年生における35人学級実施事業費		
予算書項目	中学校35人学級実施事業費	ページ	61	所 属 名
年度	H27	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】指導係 0857-20-3357			
款 教育費	【9次総の施策体系】1102			
項 中学校費	【事業の経過及び背景】			
目 教育振興費	中学校1年生に対するきめ細かな指導環境を整備する必要から、平成15年から33人学級を実施している。(平成15年度は、南中1校のみでモデル実施。)			
(単位:千円)	平成24年度から新たに中学校2,3年生を対象に1/2協力金方式で35人学級を実施している。			
補正前額	36,000	【事業の目的及び効果】		
要求額	△ 400	生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導により、児童の生活指導及び基礎学力の定着が図られる。		
総務部長段階査定額	△ 400	【事業の内容】		
市長段階査定額	△ 400	少人数学級数減による人員配置減(18人→16人)のため減額補正するもの。		
区分	補正額	【事業の内容】		
国・県支出金	0	少人数学級数減による人員配置減(18人→16人)のため減額補正するもの。		
地方債	0	少人数学級数減による人員配置減(18人→16人)のため減額補正するもの。		
その他	0	少人数学級数減による人員配置減(18人→16人)のため減額補正するもの。		
一般財源	△ 400	少人数学級数減による人員配置減(18人→16人)のため減額補正するもの。		
計	△ 400	少人数学級数減による人員配置減(18人→16人)のため減額補正するもの。		
行財政改革課処理欄				

教008	項目名	基幹公民館施設管理費		
予算書項目	基幹公民館施設管理費	ページ	61	所 属 名
年度	H27	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】施設係 0857-20-3373			
款 教育費	【9次総の施策体系】2102			
項 社会教育費	【事業の経過及び背景】			
目 公民館費	地域における生涯学習の拠点施設である基幹公民館(国府町・福部町・河原町・用瀬町・佐治町・気高町・青谷町)の施設維持及び管理を行っている。			
(単位:千円)	【事業の目的及び効果】			
補正前額	34,885	生涯学習の地域における拠点施設である基幹公民館を適切に維持管理することにより、利用者の安全確保と利用環境の向上を図る。		
要求額	476	【事業の内容・実績】		
総務部長段階査定額	476	福部町中央公民館グリストラップ修繕 事業費 476千円		
市長段階査定額	476	【事業の実績】		
区分	補正額	24年度 40,628千円		
国・県支出金	0	25年度 35,940千円		
地方債	0	26年度 33,894千円		
その他	0			
一般財源	476			
計	476			
行財政改革課処理欄				

教009	項目名	集会所管理費		
予算書項目	社会教育施設管理費	ページ	63	
年度	H27			
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】施設係 0857-20-3373		
款	教育費	【9次総の施策体系】2102		
項	社会教育費	【事業の経過及び背景】 公民館以外に生涯学習・スポーツ課所管施設として、地域における生涯学習の推進及び地域の活性化を目的として集会所が設置されている。		
目	社会教育施設管理費	【事業の目的及び効果】 各集会所の維持管理を行い、利用環境を良好に保つ。 【施設一覧】 佐治町平成会館、佐治町西佐治会館、佐治町地域活性化センター、尾際コミュニティセンター、ロッジ緑の郷、鹿野地区コミュニティ施設、勝谷地区コミュニティ施設（体育館部分）、小鷲河地区コミュニティ施設、旧成器小学校、旧大茅小学校、旧末恒地区公民館		
(単位:千円)		【事業の内容・実績】 旧大茅小学校玄関庇修繕 事業費 378千円		
補正前額	3,879	【事業の実績】 24年度 4,039千円 25年度 4,937千円 26年度 5,721千円		
要求額	378			
総務部長段階査定額	378	【事業の内容・実績】 旧大茅小学校玄関庇修繕 事業費 378千円		
市長段階査定額	378	【事業の実績】 24年度 4,039千円 25年度 4,937千円 26年度 5,721千円		
区分		その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	378	手数料	0
	計	378	財産収入	0
行財政改革課処理欄		寄付金		0
		繰入金		0
		贈収入		0
		その他		0

教010	項目名	地区体育館管理費		
予算書項目	地区体育館管理費	ページ	65	
年度	H27			
会計名		事業の概要		
一般会計		【問合せ先】施設係 0857-20-3373		
款	教育費	【9次総の施策体系】3103		
項	保健体育費	【事業の経過及び背景】 昭和54年度から事業が開始し、現在、鳥取市には、鳥取地域の地区体育館が24館、新市域の体育館が15館あり、地域の身近な体育施設として多くの市民に利用されている。		
目	体育施設費	【事業の目的及び効果】 体育館の維持管理を行い、市民の体育振興と健康増進に寄与する。		
(単位:千円)		【事業の内容・実績】 河原町総合体育館のアーリー天井照明の電球替え(15個) 事業費 481千円 青谷町日置谷体育館 樋修繕 事業費 446千円 久松会館体育館ステールドア改修 事業費 204千円		
補正前額	33,739	【事業の実績】 24年度 31,166千円 25年度 30,222千円 26年度 32,805千円		
要求額	1,149			
総務部長段階査定額	1,149	【事業の内容・実績】 河原町総合体育館のアーリー天井照明の電球替え(15個) 事業費 481千円 青谷町日置谷体育館 樋修繕 事業費 446千円 久松会館体育館ステールドア改修 事業費 204千円		
市長段階査定額	1,149	【事業の実績】 24年度 31,166千円 25年度 30,222千円 26年度 32,805千円		
区分		その他財源の内訳		
財源内訳	国・県支出金	0	分担金	0
	地方債	0	負担金	0
	その他	0	使用料	0
	一般財源	1,149	手数料	0
	計	1,149	財産収入	0
行財政改革課処理欄		寄付金		0
		繰入金		0
		贈収入		0
		その他		0

教011	項目名	体育施設管理費	
予算書項目	体育施設管理費	ページ	65
年度	H27		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】施設係 0857-20-3373	
款	教育費	【9次総の施策体系】3103	
項	保健体育費	【事業の経過及び背景】 平成18年度から指定管理者制度が開始し、現在、体育施設の9施設で指定管理者制度を導入している。	
目	体育施設費	【指定管理施設】 市民体育館、市民プール、千代テニスコート、城北テニスコート、鳥取市武道館、鳥取市B&G海洋センター、鳥取市営サッカー場バードスタジアム、鳥取市若葉台スポーツセンター、鳥取市弓道場	
(単位:千円)		【事業の目的及び効果】 主要な体育施設に指定管理者制度を導入し、民間の経営感覚、ノウハウ等を取り入れることにより、市民サービスの向上につなげることを目的とする。	
補正前額	132,664	【事業の内容・実績】	
要求額	1,121	①城北テニスコート 水銀灯安定器取替修繕 事業費 594千円	
総務部長段階査定額	857	②鳥取市B&G海洋センター 艇庫シャッター中柱修繕 事業費 263千円	
市長段階査定額	857	【事業の実績】	
区分	補正額	平成24年度 109,711千円	
財源内訳		平成25年度 143,578千円	
国・県支出金	0	平成26年度 147,860千円	
地方債	0		
その他	0		
一般財源	857		
計	857		
行財政改革課処理欄			

教012	項目名	海洋センター管理費	
予算書項目	海洋センター管理費	ページ	65
年度	H27		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】施設係 0857-20-3373	
款	教育費	【9次総の施策体系】3103	
項	保健体育費	【事業の経過及び背景】 市町村合併により平成16年度から事業が開始し、現在、海洋センターは新市域に、佐治、気高、鹿野の3施設があり、地域の身近な体育施設として多くの市民に利用されている。	
目	体育施設費	【事業の目的及び効果】 海洋センターの維持管理を行い、市民の体育振興と健康増進に寄与する。	
(単位:千円)		【事業の内容・実績】	
補正前額	13,279	第3回B&G全国指導者会総会参加旅費等(参加者:佐治・気高・鹿野B&G海洋センター 各1名×3センター)	
要求額	259	【事業の実績】	
総務部長段階査定額	259	平成24年度 19,888千円	
市長段階査定額	259	平成25年度 11,830千円	
区分	補正額	平成26年度 11,304千円	
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	259		
計	259		
行財政改革課処理欄			